



# KUMAMOTO GREEN

The Weekly Bulletin

# Rotary-Club



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度  
テーマ

国際ロータリー 「世界へのプレゼントになろう」

地区方針 「ロータリーの活動を通して、新たな気づきを、そして自己の成長へつなげよう」

熊本グリーンR.C. 「ロータリーの可能性に挑む」

R.I. 会長 K.R. "ラビ" ラビンドラン

R.I. 2720 地区 ガバナー 野田三郎

熊本グリーンR.C. 会長 大友利行

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30  
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル  
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：大友 利行 ■幹事：荒木 一之 ■会報担当：長野 義文  
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内  
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgro@sero2720.org

国際ロータリー  
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2016年6月13日】

第1219回

2015-2016年度 第39回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30
2. 食事と交歓

「奉仕の理想」 (ロータリーソング)

来訪者紹介 (大友 利行 会長)

なし

友情の握手

会長スピーチ (大友 利行 会長)

信仰を得る。これを宗教学では、回心と説明しています。これは創唱宗教の特質で、自然宗教にはない点です。自然宗教は年中行事のくり返しの中で、いつのまにか、その土地や部落の神々を奉って、その行事に参加することで、特別の決心は必要ではありません。それに対して創唱宗教は、その教えをよりどころとするかどうかには決心が必要である、回心は必然的なものです。先週話しました因幡の源左は18才で父を失い、30才にこの回心を体験して確固とした宗教的信仰を手に入れました。彼は夏の朝早く、いつものように牛を追って草刈りに出かけ、草を牛の背に負わせている時「フイツと分からしてもらった」といっています。アミダ仏という普通の生活感覚では、遠い存在で、中世人は親、特に母親のイメージと重ねて理解して



いて、浄土真宗にはこうした伝統は濃厚にありました。「親さま」とはどういうことかを手にすることが出来たのでした。

普通信仰を手に入れることは人間の側が神仏に気に入られるように手を尽くすこと、それが信仰に入るための第一条件と考えられ易い、源左もそんな常識にしばられて、いつも自分の努力の方ばかりを問題にしていたようです。何事にも良いことをしていればそれと引き替えに仏の慈悲が身につくようになるに違いないと考えていて、それにふさわしい自分のあり方や考え方を懸命に求めたのでした。しかし、そのような方向では仏の深く広い慈悲は理解出来ませんでした。

源左は回心によってどのように変わったのでしょうか。彼がそれによって生じた変化をいくつかあげています。(柳宗悦・衣笠一省編「妙好人因幡の源左」語録) その中で「世界中のことが皆本当になった」と述べています。普通には、自分の都合の良いことだけが本当であり、不都合なものはないことにしてしまいがちです。また自分に都合の良いことだけが見えていて不都合なことは、現に目の前にあっても見えないことが多いもの。でも源左にとっては、すべてが自分の都合のよしあしに係わらず真実と映る。真実であれば、それに対して、真正面から対応せずにはおれない。すべてが真実だということはすべてを受け入れることが出来るということでもあります。

(阿満利磨「日本人はなぜ無宗教なのか」きくま新書)

卓話  
予定

- 6/20 会長・会長エレクト・副会長・幹事・S.A.A.、会計及び6常任委員長退任挨拶
- 6/27 「夫婦会」(於:キャッスル 11F「トクール・ド・シャトー」)
- 7/4 会長・会長エレクト・副会長・幹事・S.A.A.会計就任挨拶★認証状の引継ぎ
- 7/11 6常任委員長就任挨拶

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ばません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

【熊本グリーンR.C.ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>





## (2) 目標達成の具体的計画と実施予定日

<プログラム担当> (担当長) 河野 景治

R1会長の年度テーマ、地区ガバナーの地区テーマ、クラブ会長のクラブを反映しながら、年間プログラムを立案・作成し、クラブ例会をより有意義なものにめざします。

プログラムの大きなファクターである「例会卓話」につきましては、広くクラブ会員から聞きたい卓話、聞かせたい卓話を随時募集してまいりますとともに、予算的、人間的な問題もありますので、「ロータリー卓話バンク」でのロータリアンの卓話等も活用していきたいと存じます。

また、年間の例会プログラムを活用した親睦行事等につきましても、親睦担当会員との連携の下、前年同様の各種行事を例会プログラムを活用して開催したいと存じます。

「毎月の誕生プレゼント行事」、「観月会」、「年忘れ家族会」、「観桜会」、「ホテル観賞会」、「夫婦会(年祝会)」、「ローターアクト合同例会」、「熊本北ロータリークラブ合同例会」他

<親睦担当> (担当長) 山下 佳介

「義務」という言葉をクラブから無くそう。「以心伝心」で通じ合える環境を作る。たった20名程度の仲間しか居ないのだから出来る!!

※主な行事

「誕生会」 毎月第一週の例会時 「観月会」 9月中旬～10月初旬(中秋の名月の日頃)

「年忘れ家族会」 12月最終週 「観桜会」 3月末頃(桜満開の日)

「栄鑑賞会」 5月下旬 「夫婦会(年祝いの会)」 6月最終週

「農業委員会」 収穫祭を季節ごと、種植え、草取り随時 「親睦旅行+職場訪問」

「ゴルフ同好会」 年4回～6回(オブザーバーの参加歓迎)

「ほろニガ会」 年4回程度(ビジターとしてご家族の参加も歓迎)

<会報担当> (担当長) 長野 義文 (副担当) 栗山 義則

①会員投稿コーナー『グリーン瓦版』を設け、一般情報、特ダネ、提案、催事案内、知識公開など会員交流の場所を作る。

②週報のデザインや色調を変更して気分転換を図る。

<出席担当> (担当長) 本田 悟士・石浦 順一

欠席した場合、メイクアップの徹底を図る。出席を生活の一部に。

<スマイル担当> (担当長) 福島 和見・(副担当) 栗山 義則・本田 悟士

初めて関わらせて頂く役どころで至らぬ所も多いかと思いますが、1年間宜しくお願い致します。

前年度は年間スマイル額60万円を目標とされていましたが、震災などの影響を受け目標額まで達することが出来ませんでした。熊本県全体が「頑張ろう熊本!」を合言葉に日々復興を目指す中、スマイル委良会も今年度こそは、60万円を達成すべく取り組んでいきたいと思っています。

一人でも多くの方が例会に出席して頂くことがスマイル目標達成には必須ですが、欠席を余儀なくされている方も、まとめでの大きなスマイル大歓迎です!皆様のご協力を宜しくお願い致します。

<受付担当> (担当長) 中島三千代

(副担当) 山下 佳介・荒木 一之・福島 和見・石浦 順一

①早く来れる人は、出来るだけ来て、応援する。心掛け。

②タスキを掛ける。

③外部卓話者招聘の場合、紹介者がお待ちする。遅れる場合は受付担当に連絡して接遇する。

\*提案(検討事項)「創立30周年準備委員会」を設置

経験から少し早めに準備に取りかかった方がいい。記念になるものを残し、クラブの節目としたい。

★クラブ広報委員会 委員長 田中 純司

(1) 本年度活動計画と主要目標

クラブ広報委員会の役割は、ロータリーに関する情報を一般の人々に伝え、クラブの奉仕活動を広報するための計画を立案、実行することです。効果的な広報を行うことによって、地域社会や世界のニーズに取り組むロータリーの活動を多くの人々に知ってもらうことができます。

クラブ会員の減少で委員会活動も制約されてきています。

今年度は、クラブ内部への広報とクラブ外部への広報を確実に実行することで、会員増強委員会と協力し、会員の勧誘活動を支援したいと思います。

また、「ロータリーの友」への投稿も目標とします。

(2) 目標達成の具体的計画と実施予定日

今年度も昨年度に引き続き、毎月の「ロータリーの友」の紹介、「ガバナー月信」の紙ベースでの配布を行うこととします。

会員からの要望が多く、電子媒体に不慣れな会員が多いのでしばらく続ける必要があると思います。

外部への広報活動としては、ホームページやフェイスブックの活用もこれまで通り行っていきます。マンパワー不足ではありますが、メール等を利用しながらホームページの更新を遅滞なく行っていききたいと思います。

★会員増強委員会 委員長 大友 利行

(1) 本年度活動計画と主要目標

種々の機会をとらえて、会員全員で会員増強を考える。

1. 現在会員数 22人

2. 今年度目標 25人(3人増強)

(2) 目標達成の具体的計画と実施予定日

1. 基本的にクラブ会員の職業分類の未充填を意識してバランスを考える。

2. クラブ協議会、理事会の際に会員は推薦出来る人を考えておく。

3. 会員はロータリー以外の種々交流の場でも会員増強を頭に入れておく。

4. 8月の会員増強月間までに会員1人1人が1人の会員を推薦するだけでも20名程になるので、候補者を予定していただく。

★奉仕プロジェクト委員会 委員長 山下 佳介

(1) 本年度活動計画と主要目標

今年度も前年に引き続き『いいこと応援プロジェクト』事業を実施。会員からの提案を委員会で協議し、協議会・理事会を経て、実行していきたいと思います。また、職場訪問を検討し、実施していきたいと思います。

(2) 目標達成の具体的計画と実施予定日

①「いいこと応援プロジェクト事業」として、年間を通じて会員からの要望を受付け、検討し、予算枠内での事業化を図っていく。

〈主旨〉：世の為、人の為になると思われる全ての活動に対する支援。

②ホテル保護育成支援・予算5万円 ホテル鑑賞例会を実施する。

③「暴れん坊ガールズ」(女子野球チーム)活動支援→(仙波会員より提案あり、今後クラブで検討します)

④熊本市立図書館にブックカバー進呈→(仙波会員より提案あり、今後クラブで検討します)

⑤「職場訪問」を計画、実行

★青少年奉仕委員会 委員長 上田 観一

(1) 本年度活動計画と主要目標

①ロータリアンとの交流(全員1回は出席して下さい。)

②ローターアクトの会員増強に協力する。

③青少年交換のチャンスがあれば参加してみる。

(2) 目標達成の具体的計画と実施予定日

- ①ロータリアンは積極的に参加して交流を図る。親睦活動（ボウリング大会、食事会、スポーツイベント 他）
- ②各企業よりアクトへ新会員を紹介する。
- ③会員関連の中に青少年交換に対応出来る高校生がいるか調査する。

★ロータリー財団委員会 委員長 栗山義則

(1) 本年度活動計画と主要目標

- 1. ロータリー財団を理解すること及び寄付の意義の周知
- 2. ロータリー財団セミナーへの参加
- 3. 米山奨学生支援セミナーへの参加
- 4. ポリオ撲滅の支援
- 5. R財団補助金利用の研究

(2) 目標達成の具体的計画と実施予定日

- 1. 米山奨学生の卓話を実施する
- 2. 11月のロータリー財団月間にスマイル箱にて米山特別寄付を募る
- 3. 100万ドル食事にて財団寄付に少しでも充てる



4. 閉会・点鐘

ゴルフスコア表

第6回 親睦ゴルフ会 スコア

日時 2016年6月8日(水)

熊本空港カントリークラブ 9時04分スタート

名前	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	順位	新HD
山下 佳介	43	49	92	9	83	優勝	
長野 義文	42	44	86	0	86	2	
田中 純司	59	51	110	23	87	3	
中島 光司	44	49	93	5	88	4	
福島 和見	59	59	118	29	89	5	
上田 観一	69	59	128	36	92	6	
中島三千代	61	60	121	26	95	7	
白石 正英	56	56	112			北RC	
田上 哲也	44	40	84			ビジター	
木下 真秀	51	48	99			ビジター	
中原 悠理	56	60	116			ビジター	

ニアピン		田上 哲也	×3回	
ドラコン		長野 義文		
ドラコン		山下 佳介		

